

明日の食の 「あたりまえ」



日本人の「食」が、いま急激に変化しつつあるという。

かつて、洋食や中華など海外の料理を取り入れ、
便利な調理器具や加工食品を開発することで、

日本の家庭は豊かな食の可能性を得た。

しかし、いま起こりつつあるのは、「生命を支えるために
食物を手に入れて調理する」という行為そのものの
根源に関わる変化かもしれない。

「食」が担ってきた機能を再認識し、

社会環境の変化が食をどう方向づけつつあるかを見据え、

食の日常の姿すなわち「あたりまえ」が、

どのように変化していくのか展望してみたい。

Illustration by Taniguchi Hiroki

Special
Feature

The
Future
of
Foods